放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月10日

事業所名：つばめ療育館 大曲分館

保護者等数（児童数）28名、回収数 26名、割合 92.9%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	11		・子供が大きくなって来ているので、運動スペースが狭いのではと感じる。 ・運動あそびをするには、少し狭いのかなとも感じるが、あそび方の工夫などして頂けているお陰で、毎回お友達とも楽しんでいるようです。	・活動場所を児童発達支援と放課後等デイサービスとで分け、それぞれの効果的な療育活動に適した環境を用意しています。 ・学校の長期休業日は、活動時間が重複し、玄関、トイレ、静養室の共有であることや室音の漏れ等で支援環境に影響が生じます。このため、放課後等デイサービスに外出活動などを取り入れ、事故なくお互いの活動に支障が生じないように配慮しています。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3		・欲を言えば、1～2名ほど増員された方が、先生方も子供達もよりゆとりが出るのではないかとは思いますが、他事業と比べたらご多忙の中でも、最大限にご対応下さり、有難いばかりです。 ・実際利用しているところを見ていないので、（活動している場面）よく分からない。	・希望者には、保健師である発達支援コンサルタントが専門的な評価を行い、技能訓練担当職員（作業療法士等）が中心となり、専門性を重視した支援を提供しています。 ・毎年、数名の職員を発達支援コンサルタントが主催する100時間程度の専門的な研修を受講させています。これにより、医療的な基礎知識も学び、保護者等に対し家庭でもできる発達支援の根拠・手技を伝達しています。	無記入1
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	5	2	・大曲分館は、入口が狭い。	・事業所内はバリアフリー化され、玄関内側の床はグレーと赤で識別しています。赤の部分にフロアーマットを敷き、マット上で靴の脱ぎ履きをしてもらえるように玄関ドアにイラストを貼付しています。 ・ハード面ではスロープ、手すり、点字ブロック、車いす用トイレ等を整備しています。	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	1		・希望に合わせて頂き、有難いばかりです。 ・限られた時間の中で、本人の意向も尊重してもらいながら、その日によって、宿題や課題に取り組んでもらっている。	・定期的なモニタリングの時や保護者のお迎え時等にお伺いし、ニーズの把握に努め、放課後等デイサービス計画への反映に努めています。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	3		・高等部なので、将来作業所で働くために必要な力を、身に着けさせてもらってます。（細かなことなど）「あいさつ、報告など」	・利用者の年齢や能力に応じた個別支援に心がけています。 ・具体的な改善効果に着目し、たとえば、変化がみられないようなら、課題の着眼点を変更しています。 ・個々の目標を達成するためには、成功体験の積み重ねが大切です。できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しています。 ・学校の長期休業時には、外出活動などを織り交ぜて、メリハリのある支援に努めています。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	8	9	・子どもは、該当しない（必要としない） ・少し難題にも取り組んでもらっているため、意欲的には慣れていない日もあると思う。 ・特に、この交流に関しては、望んではいません。	・障害のない子どもとの交流については、現利用者の現況等で判断すると、必要性を感じていません。 ・社会性の前に自立力向上の課題が優先すると考えています。たとえば、スーパーに買い物に出掛けたり、散歩で公園等に出掛けたり、そこに来ている人たちと自然な形で触れ合うことができるような場面などから取り入れていければと考えています。	無記入1
	⑦	運動（感覚統合）は安全面に配慮された上で楽しく活動でき、かつ身体機能が改善されたか	21	5		・ゆるやかではあるが、実感しております。	・活動に必要な専門遊具を使用することのリスクを想定し事故防止に努めています。 ・「順番を守る」「利用者の特性に応じる未然防止体制」「遊具の出し入れによる安全スペースの確保」等、徹底して安全面を重視しています。 ・運動課題（感覚統合）は、土台となる身体を調和した後に行い、必要な感覚を獲得しやすくなる等の改善効果を高めています。実績として、改善ケースが増えてきています。 ・トランポリンだけでなく、平均台、スウィング、ハンモック等感覚統合に活用する様々な遊具を活用し、利用者個々の特性に合わせたプログラムで支援しています。	

適切な支援の提供	⑧	机上課題はその子どもに見合った内容で用意され、楽しく意欲的に取り組めているか	20	5		・子どもは、該当しない（必要としない） ・少し難題にも取り組んでもらっているため、意欲的には慣れていない日もあると思う。 ・来所時間の関係で、未実施という日もあるが、本人の意向も聞いてもらいながら、行ってもらえている。 ・その日のメンタルや、肉体の状況に合わせて頂き、安心していられます。 ・高等部なので、将来作業所で働くために必要な力を、身に着けさせてもらってます。（細かなことなど）「あいさつ、報告など」	・利用者の年齢や能力に応じた机上課題に心がけています。 ・具体的な改善効果に着目し、たとえば、変化がみられないようなら、課題の着眼点を変更しています。 ・個々の目標を達成するためには、成功体験の積み重ねが大切です。できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しています。	無記入1
	⑨	身体調和支援（マッサージ）で子どもの変化が見られているか	11	13	1	・子どもは、該当しない（必要としない）	・身体調和支援（マッサージ）により、発達の土台となる生活しやすい身体づくりを行っています。これは、運動課題（感覚統合）、個別課題の改善効果を高めることに繋がります。繰り返すことで脳の発達を促し、運動機能、認知・言語機能、社会性の改善を目指しています。 ・発達支援コンサルタントによる定期評価は、事業所の拡充に伴う利用者増で、定期的な評価が困難な状況となりました。方針としては、児童発達支援の利用者を優先とし、放課後等デイサービスの利用者は希望制とさせていただきました。	無記入1
保護者への説明等	⑩	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2			・見学時や利用開始の契約時に、丁寧に説明を行っています。 ・日々の支援内容は、HUGマイページ、連絡帳の記載を工夫して、分かりやすくお知らせできるように努めています。	
	⑪	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1	1	・お忙しい中も、よく細部まで目や手が行き届いておられます。 ・HUGの連絡ツールを通じて、利用時にあった出来事や学校帰りからの様子などをお伝え頂けてありがたく思います。お返事にも丁寧にご返答頂けてるのも、母としては安心できます。	・保護者とは、お迎え時にお話をさせていただいたり、連絡帳、HUGマイページ、電話、メール等で利用時の状況や課題について随時連絡を取り合っています。	
	⑫	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3	2	・助言と言うか、聞いた事を丁寧に伝え、教えてくれていると思います。 ・親も気持ち的に助けられています。特に、相談員のお声掛けで、だいぶ救われております。（先生方と連携を取って下さり、対応をして下さってありがたいです） ・面談をする時間が、母にない中で上記同様（HUGの連絡ツール）を利用し、どなたにもお話し出来る所は、大変ありがたいです。解決に導けなくても、この大変さ困り感を聞いてもらえるだけでも、再び向き合うリセットができる。	・モニタリング時や送迎時に、保護者からお悩みや課題の相談に対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。	
	⑬	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	11	9	・必要としない ・分からないので、どちらともいえないにさせていただきました。 ・良く分かりません。保護者同士会っても、話すらしません。迎え時あいさつしても、返事もしない方も中にはいます。	・特に父母の会や保護者会等の開催はありません。 ・進学や卒業に備える時期等に、発達支援コンサルタント及び教育委員会指導主事の助言をもらえる意見交換会等を企画し、懇談の場を設けています。	無記入1
	⑭	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	5		・分からないので、どちらともいえないにさせていただきました。 ・丁寧に対応して頂けてます。	・苦情に対しては真摯に受け止め、速やかに事業所内で検討して対応させていただき、改善に努めています。 ・モニタリング等の機会や、日常的な相談にも迅速にお応えするように心がけています。 ・苦情は関係部署と協議の上、速やかに対応し、毎年、ホームページで苦情の状況について公表しています。	
	⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	25	1		・HUGでの記録の内容が、とても具体的で分かりやすい上に、こちらのコメントや質問にも、とても丁寧に答えて下さりありがたく思っています。	・保護者には、口頭で伝わりにくい場合は、メールでのやり取りを行っています。 ・利用者には、絵カード等を用いて視覚からの情報伝達を行っています。	
	⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	1		・大曲分館での全体の様子は、やや情報不足にも感じます。 ・利用している施設ごとの、各月・2か月毎に1回などで、子どもたちの様子が月のおたよりにあると、嬉しいです。	・毎月の会報「おたより」やHUGマイページを活用して、近々の情報をお伝えしています。 ・ホームページで講演会の開催等を発信しています。	
	⑰	個人情報に十分注意しているか	26				・個人情報取扱規程に基づき、施設で保管している個人情報については厳重に管理し、内部研修会や朝のミーティング時にも取り扱いについて注意喚起を促しています。	

非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	7	1	・分からないので、どちらともいえないにさせていただきました。	・保護者に対しては特に周知はしていませんが、マニュアルを作成し、所内に要点の掲示や閲覧ができるように設置しています。	
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	4	1	・分からない ・分からないので、どちらともいえないにさせていただきました。	・年に2回（10月と3月）避難訓練を実施しています。	無記入1
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2		・楽しみというよりは、訓練ととらえている（社会性、人間関係） ・とても楽しみにしてて、行くのを何日前から数えています。 ・毎回、学校が別なお友だちとも交流もあり、その中で楽しく過ごせているようで、ありがたいです。 ・いつもご支援ありがとうございます。調子が悪い時は、わがままで大変だと思いますが、周りのお友達や先生方によくしてもらって楽しく過ごして帰宅します。引き続きよろしくお願いします。	・大半の利用者が、楽しさを感じてご利用いただいていることは喜ばしいことです。ただし、発達支援プログラムには、自立力の向上を目的とする意味合いが込められていますので、「楽しんで…」が目的ではないと捉えています。 ・保護者との相互理解の下で、共に「やりがい」を感じながら通所いただきたいと考えています。	無記入1
	㉑	事業所の支援に満足しているか	24	2		・できることなら、長きに渡り関わって頂きたいほどです。 ・本当にいつも丁寧に対応して頂いていることに、親子共も大変感謝しております。ありがとうございます。	・全ての利用者から満足いただいていることは、有りがたい限りです。より満足いただくためには、利用者の「改善」の積み重ねと認識しています。 ・今後も、ご家族、ご本人とのコミュニケーションを大事にしながら、安心して利用していただけるよう、職員一同努力してまいります。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。